

## 令和4年度第2回博物館協議会 議事要録

日 時 令和4年11月16日（水） 10:00～11:30

場 所 博物館本館整理工作室

出席者 【委員】小長谷委員、前原委員、平野委員、青木委員、小林委員、田口委員、  
杉山委員

【事務局】博物館 佐藤部長、又平館長、松下課長補佐、朝比奈主任学芸員、  
大石学芸員

※傍聴者なし

1 開会（10:00）

2 委嘱状の交付

3 挨拶

4 議事

### (1) 報告事項

①令和4年度事業報告について

ア.入館者及び観覧料収入

イ.講座・体験学習等の開催状況

ウ.企画展及び収蔵品展の状況

◇事務局からの事業説明

◆質疑

【委員】 前年同期比較で来館者が増加しているようだが、平日自身が来訪しており、観覧者が少なかったが平日と休日のデータは把握しているか。

【事務局】 週末と比較し、平日の来館者は低調に推移している。手持ちの資料で曜日毎の具体的数字は持ち合わせていない。水曜日は、市内商店が休みであり体験の日に設定するなどして一定の来館者はいる。他曜日の平日についても来館者増の取り組みについていっそうの努力を図りたい。新型コロナウイルスの影響により、団体客の減少が目立っています。

【委員】 勤労体験とはどのような内容ですか。

【事務局】 市内中学生が、キャプションを一緒に考えたり、補助的作業をしていただいております。

- 【委員】 基本的な質問ですが有料観覧者数はどちらで払った人数をカウントしているのですか。
- 【事務局】 これは、共に有料観覧者の入館者をカウントして報告しております。そのため、観覧料収入との整合はできないため。人数と観覧料それぞれを見てください。
- 【委員】 報告書に売店の売り上げについての記載がないのはなぜか。
- 【事務局】 売店につきましては受付委託業者の取り扱いとなっております。全体の売り上げの5%を博物館収入とするような仕組みとなっております。また、当館から直接販売依頼しているものは、現在ポストカード2枚となっております。
- 【委員】 入館者が少ないと思う。企画展についてだが、企画展のテーマが市内のことばかりで内向きで活気がないと感じる。市外から来てもらえる企画が大事では。過去には、観覧者の多かった企画展もあったので考えてほしい。
- 【事務局】 ご意見ありがとうございます。来館者が増加するようテーマ選定など工夫して魅力ある企画を検討していきたいと考えている。
- 【委員】 地域にある博物館として、地域のことを取り上げるのは当然の役割である。企画展で人を集客するばかりでなく常設展を随時リニューアルするなど工夫が必要。コレクションを増やすやめの予算を獲得することは厳しいと思うが、断捨離する人が増えている今、地域の宝などアンテナを高くして掘り起こし収集するなどして、普段から人を呼べる施設にしていくことが肝要では。企画展とのバランスも大切。
- 【事務局】 博物館としての役割を踏まえつつ皆様のご意見を参考に魅力ある展示をしていきたいです。

## ②開館30周年作文コンクール募集結果及び入選選考について

- 【事務局】 開館30周年を記念し開催している、作文コンクールについて小学生6名、中学生1名の応募があった。小学生の部より3名を選考したい。
- 【委員】 事前に提供いただいた資料の中に氏名が記載されていたが、協議会委員の中には市内在住者もいらっしゃる選考に何等かのバイアスがかからないか。事務局としての考えはどうか。現時点からどのように選考すべきか。
- 【事務局】 事務局の配慮不足で申し訳ございません。あくまで公平に選考していただきたいと考えています。皆様のご意見を伺いたい。
- 【委員】 参加者全て入選という形ではどうか。
- 【委員】 募集要項に3名選出とあるためそのようにすべきでは。
- 【委員】 学校では、どのような告知がなされたのか。
- 【事務局】 夏休みの課題一覧として伝達されたほか、小中学生全員にチラシが配布されました。
- 【委員】 親の立場としては、全員入賞でも良いかと。
- 【委員】 皆さんの意見を踏まえて博物館に一任します。

【事務局】 事務局として現段階では、全員入賞の方向で考えております。

【委員】 応募者に少なかったから全員入賞というような告知をされないようお願いします。

## (2) 協議事項

### ①令和5年度本館・分館展示計画について

【委員】 分館展示タイトル中「盗む」の表現は少し強いので変更した方が良い。

【事務局】 担当の思いもある。家に飾りたいでは少し弱いと感じている。

【委員】 表現言い回しを変えたらどうか「あなたお持ち帰りできるとしたらどれ」

【事務局】 検討してみます。

【委員】 分館展示について以前も申し上げたが、1回は他の版画作家の作品展示を検討するようにしていただきたい。海野さんの版画の技法は特種であるということもある。

【事務局】 海野さん以外の作家検討や本館との共同企画、町田の版画国際博物館に問い合わせるなど様々な観点から検討していきます。

【委員】 企画展選定について企業を応援する視点に配慮したらどうか。例えば大井川鉄道、鉄道ファンは多く協働での企画もあると思う。お茶についても同様です。市内の素材選びについても祭りイコール島田大祭でなく、六合、初倉、川根と様々な神楽や祭りがああります。これらを取り上げることで市内各所からお客様が来館するのではないかと考えます。

【事務局】 大井川鉄道との取り組みを以前検討したことがございます。これからのテーマを選んでいくうえで参考にさせていただきます。

【委員】 諏訪原城の展示に期待しています。この場所でのストーリーを上手に展示表現していただきたい。過日六合コミュニティ委員会の小和田先生の講演を聴き楽しみにしている。

【事務局】 築城450年ということもあり、現在鋭意資料を収集するなど準備しております。

【委員】 次年度の体験についてどのように計画しているのか

【事務局】 前回協議会のご指摘いただいたとおり、全体の整理を行いました。オープンアトリエの回数を増やし、わくわくアトリエの回数を減らすなどして専門性の高い講座を増やしております。

【委員】 参考までに古道研究科の宮田太郎氏という方と歩きながら史跡を案内するような体験をしたことがある。そういった市内の歴史を知ってもらう取り組みもおもしろい。

【事務局】 参考にさせていただきます。

## 5 その他

- ・家庭の日について

【事務局】 「家庭の日」の対応について、現在検討しております。  
体験を開催し親子ともども無料とする予定です。

- ・常設展示の改修について

【事務局】 前回から動きはありません。常設展示の改修ができるようあらゆる方面から検討調整しています。

- ・源頼朝座像の展示について

【事務局】 情報提供。千葉山にあった10本杉の倒木から作成された。源頼朝座像の展示申出について打診を受け現在調整している。

## 6 閉会(11:40)